

TRIO LIBERTAD CONCERT

石田泰尚 (ヴァイオリン)
中岡太志 (ピアノ・歌)
松原孝政 (サクソフォン)

トリオ・リベール コンサート

クラシック、映画音楽、タンゴ…
あらゆるジャンルを網羅する奇跡のトリオ!

ハチャトゥリアン:バレエ音楽『スパルタクス』より
「スパルタクスとフリーギアのアダージョ」
「舞曲とバッカナール」
ボロディン:歌劇『イーゴリ公』より「ダッタン人の踊り」
マーラー:交響曲第5番 第4楽章アダージェット
ピアソラ:マレハディージャ(潮騒) 他
※曲目は変更になる場合がございます

2026 4/13 MON

14:00 開演 13:30 開場

入場料 4,500 円 (全席指定・税込)

発売開始 2026/1/17 SAT 10:00

チケット販売

神戸朝日ホールオンラインチケット(要・事前登録)

※神戸朝日ホールにチケット販売窓口はありません

<https://www.kobe-asahihall.jp>

フェスティバルホールチケットセンター

☎06-6231-2221 (10:00-18:00)

チケットぴあ(Pコード 316-252) <https://t.pia.jp/>
セブン-イレブン店舗

ローソンチケット(Lコード 55066) <https://l-tike.com/>
ローソン・ミニストップ店頭Loppi

イープラス <https://eplus.jp/>

主催:パインオリジン・神戸朝日ホール

神戸朝日ホール

JR・阪神「元町」駅から南へ徒歩約8分(大丸神戸店の東側)

各線「三宮」駅から徒歩約10分

地下鉄海岸線「旧居留地・大丸前」「三宮・花時計前」駅から徒歩約5分

お問い合わせ

神戸朝日ホール

神戸市中央区浪花町59番地

☎078-333-6540



※未就学児の入場はご遠慮ください



TRIO LIBERTAD

2000年結成。ヴァイオリニスト石田泰尚をはじめクラシックの第一線で活躍する3人による唯一無二のトリオ。その独特な楽器編成からも斬新な音を生み出し、アストル・ピアソラ作品への新しいアプローチ、僅か3人で奏でる交響曲など「奇跡のトリオ」と称される。その活動はクラシックの枠にとらわれず国内最大級のジャズイベント「横浜JAZZプロムナード」への出演や、神奈川県民ホール主催の単独野外コンサートでも圧倒的な演奏で話題を呼んだ。近年はクラシック、映画音楽、ジャズ、タンゴなどの作品にも意欲的に取り組み、オリジナル・アレンジによるレパートリーは200曲を超える。コンサートは全国各地で展開し、老若男女より幅広く支持されている。川崎・しんゆり芸術祭「アルテリッカしんゆり」へはこれまでに最多11回の出演。これまでに2枚のアルバムをリリース。

【公式サイト】 <https://www.trio-libertad.com>



石田 泰尚 Yasunao Ishida

ヴァイオリン

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川県フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川県フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川県文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。結成時から30年参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした弦楽アンサンブル「石田組」など様々なユニットでも独特の輝きを見せる。2018年には石田組がNHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック倶楽部」で放送されその熱いステージの模様は大きな反響を呼び、2019年にはEテレ「らららクラシック」で特集が組まれた。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスター（2025年4月よりソロコンサートマスター）を兼任。2022年に初の著書となる「音楽家である前に、人間であれ」を刊行。ミューザ川崎シンフォニーホールにて無伴奏から協奏曲まで様々な編成で演奏する「石田泰尚スペシャル 熱狂の夜」を2022年、及び2024年に開催。2024年には石田組でNHK「あさイチ」に出演、日本武道館公演を行い8,000人以上を動員し大きな話題となった。2025年4月より横浜みなとみらいホール「プロデューサー in レジデンス」第3代プロデューサーに就任。2025年12月24日にニューアルバム『石田組2025・冬』をリリース。2026年10月11日には石田組で大阪城ホール公演が予定されている。使用楽器は1690年製 G.Tononi、1726年製 M.Goffriller。

中岡 太志 Futoshi Nakaoka

ピアノ・歌

昭和音楽大学ピアノ科卒業。1997年にソロ・リサイタルを開催し本格的に演奏活動を開始。ソロ活動の他アンサンブル・ピアニストとしての評価は高く日本の第一線で活躍する音楽家のリサイタルで伴奏を務める他、石田泰尚をはじめとする器楽のピアニスト、ピアノ・デュオ等でもその美しい音色、豊かな表現力には定評がある。また傾倒するアストル・ピアソラの演奏においては高い評価を確立している。2011年に紀尾井ホールで行われた韓国人テノール歌手フィージンとのコンサートには、当時の美智子皇后陛下が公式に御臨席した。近年よりクラシックからタンゴまで幅広く歌える魅惑的な歌唱でヴォーカルも務めている。またトリオ・リベルタのプロデューサーとしてプログラミングにも定評があり、丁寧なMCはコンサートに華を添えている。これまでにNHK-FM、NHK-BS等へ出演、様々なアーティストのCD収録の参加、ジャンルを超えたアーティストとの共演多数。第5回彩明ムジカコンクール伴奏賞受賞。平成7年学校名変更に伴い母校である四万十町立十和小、中学校の校歌を作詞作曲し楽曲を提供。

松原 孝政 Takamasa Matsubara

サクソフォン

A.Reed音楽祭ソロ・コンテストに最年少（16歳）で入選。第2回東京室内楽コンクール入選。第16回日本管打楽器コンクール第3位入賞。東京文化会館「新進音楽家デビューコンサート」オーディションに合格。その他受賞歴多数。2000年、昭和音楽大学を卒業。同時に特別賞を受賞。在学中より同大学オーケストラとP.クレストンの協奏曲を共演するなど数多くの学内演奏会に出演。現在、ソロ、室内楽を中心に、国内外主要オーケストラや吹奏楽で活動中。2005年には自身初となるソロCD『Crusing』をリリース。カルテット・スピリタス、The Wind Wave、TAKE8のメンバーとして活動。カルテット・スピリタスでは『Scene』、『THE QUARTET』（レコード芸術特選盤）、『The QUARTET II』（レコード芸術特選盤）をリリース。NHK-FM、BSプレミアムでも放送された。また、CM・ドラマ・映画などのスタジオレコーディングなどにも多数参加。海外公演では、2013年にカルテット・スピリタスでモスクワ、2015・2016年にはプレミアムYで中国4都市ツアーをどちらも成功させた。名古屋音楽大学准教授。昭和音楽大学、上野学園短期大学講師。

